

## ミニ集会のお知らせ

ますます朝夕は寒さがひとしお身にしみるようになり、鍋が恋しい季節となりましたね。街では、もうすでに、クリスマスのイルミネーションが美しく輝いているところも目立つようになりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。お身体には十分気を付けてミニ集会へお出かけください。お待ちしております。

### 記

日 時：平成 27 年 12 月 4 日（金）18：00～20：00

参加費：500円（軽食を準備いたします。）

場 所：慶應義塾大学信濃町キャンパス孝養舎（看護医療学部）

4階 405教室

〒160-8582東京都新宿区信濃町35慶應義塾大学看護医療学部

<http://www.sc.keio.ac.jp/access.html>（←地図をご参照ください）

\* ご出席の事前連絡は必要ございません。

連絡・問合せ先：メール：takeday@sfc.keio.ac.jp（武田）TEL 03-5363-2064

当日は090-9833-5078にご連絡お願い致します。

## ～平成27年度 今後の予定～

### <FAP セミナーとの合同開催>

- 2016年2月27日（土）15:00～17:00 国立がんセンター中央病院  
11F マハナダイニング

（詳細は後日お知らせします）

### <ミニ集会> \* 日程は変更の可能性があります。

場所：慶應義塾大学信濃町キャンパス孝養舎（看護医療学部）

- 2016年3月27日（日）13：00～15：00 孝養舎2階マルチメディア

## 公開シンポジウム日程決定 2016年1月31日(日)

前回お知らせしました、FAPの指定難病の認定に向けてのシンポジウムの日程、内容が決定致し

ました。

難病対策の方針変更に伴う対象の拡大に合わせて、主張できるおそらく最後のチャンスです。真剣な思いを伝えるためにも多くの方にご参加いただき、力にしていきたいと思っております。

皆様、ご予約を調整頂き、できるだけ多くの方に

ご参加いただきたいと思います。

日本家族性大腸腺腫症研究会、難治性疾患班会議が、11月19日、11月26日と開催され、指定難病に向けての対策が検討されていますが、いずれの会議にも代表の小林さん、ハーマニー・ライン代表の土井さんのお二人がご参加され、意見を述べて下さっています。

1月31日には皆様のパワーを集結しましょう。

ご家族の皆様、賛同くださる方々に声を掛けて頂き、一緒に是非ご参加下さい。

平成27年度 難治性疾患政策研究事業  
公開シンポジウム

消化管良性多発腫瘍好発疾患の医療水準向上に向けて  
大腸ポリポーシスの指定難病認定を目指す

日時：1月31日（日）13時～16時

会場：慶應義塾大学病院2号館11階大会議室

【プログラム】

開会のご挨拶

石川秀樹 京都府立医科大学特任教授

岩間毅夫 埼玉医科大学総合医療センター客員教授

[シンポジウム]

家族性大腸ポリポーシス患者会

ハーマニー・ライン代表／ハーマニー・ライフ代表

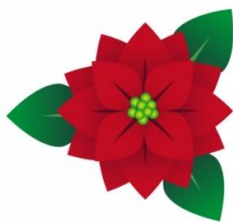
石田秀行 埼玉医科大学総合医療センター

消化管・一般外科教授

伊藤道哉 東北大学大学院医学系研究科/

医学部公衆衛生学専攻公共健康医学講座講師

鍛冶信太郎 朝日新聞科学医療部記者



会費納入について

会費の納入方法は銀行の振込です。必ず会員の方のお名前を明記してください。

「ハーマニー・ライフ」では、随時会員の入会を受け付けております。入会申込書にご記入いただき事務局にお送り下さい。同時に年会費（2000円）を振り込んで下さい。会費の納入が確認でき次第、会員として登録させていただきます。入会を希望される方がいらっしゃれば、是非ご紹介下さい。ご不明な点については、事務局に文書でお問い合わせ下さい。

<年会費の振込先>

りそな銀行 横浜支店 普通1594211

名義：ハーマニーライフ タケダユウコ

編集後記：

今年も残りわずかとなりました。皆様の体験の共有などに役立つ内容を今後も掲載していきたいと思っております。皆様からの近況等をお知らせいただけると幸いです。

たくさんの投稿をお待ちしております。

慶應義塾大学看護医療学部

高畑 和恵

